

みどりの 通信



2023

1

NO.506

謹 賀 新 年



今年もあたたかいご支援ご鞭撻のほど、
よろしくお願ひ申し上げます。

80th
SEIREI MIKATAHARA

【理 念】キリスト教精神に基づく「隣人愛」

【経営方針】この地域にしっかりと根ざし、住民に信頼される病院づくり



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

医療保護施設

総合病院 聖隷三方原病院

SEIREI MIKATAHARA GENERAL HOSPITAL

〒433-8558 浜松市北区三方原町 3453

TEL 053-436-1251 (代) FAX 053-438-2971

年頭所感 2023年1月1日

「あけましておめでとうございます。
今年1年が皆様にとりまして、
良い年となりますことを願います。」

新型コロナと共に3年目の新年を迎えることになりました。今年の冬はインフルエンザとの同時流行が心配されています。しかし、新型コロナも変異が進みその病態にも変化が見られ、今まで程には恐ろしい疾患ではなくなってきました。予防薬（ワクチン）、治療薬（中和抗体、内服薬）など多くのマネージメント手段を獲得出来たことも明るい材料となっています。まだこれから先、変異の過程で毒性の高い株が出現する恐れもあり安心は出来ませんが、この地域の人々が集団免疫を獲得し、マスクの着用も不用となり、以前のように対面で多くの方と親しく話の出来る社会が取り戻されることを祈念します。病院には免疫力の乏しい方々が数多くおられますので、このような行動の先頭に立つことは出来ませんが、集団免疫が獲得されればご家族やご友人の面会も出来るようになりますし、病院全体を活気づけてくれますボランティアの皆さま方の活動も再開する予定です。もう暫くお待ち頂きたく存じます。今年も職員一同、皆さま方の健康を守るために頑張ります。どうぞよろしくお願いします。



聖隷三方原病院
病院長 荻野 和功

新任医師の紹介

副院長
やまもと たかみち
山本 貴道
(浜松医科大学 1986年卒)



耳鼻咽喉科
みま まさと
美馬 勝人
(浜松医科大学 2012年卒)



リハビリテーション科
なかむら せりな
中村 静里菜
(神戸大学 2020年卒)



がん、肝炎、糖尿病等の疾病により 長期にわたる治療が必要な求職者の皆様へ ～ハローワーク浜松による就職支援のご案内～

患者さんの悩み・不安にハローワーク浜松の就職支援ナビゲーターがアドバイスします！

日 時：1月18日(水) 10:00～12:00

場 所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

お問い合わせ：医療相談室

電 話：053-439-9046

※事前予約可能です。医療相談室にて予約ください。

人間ドックのご案内 聖隷予防検診センター

お申し込み：

【予約受付時間】

0120-938-375

◆月～金曜日 9:00～16:30
◆土曜日 9:00～12:00

あれ!?これって…
認知症?

認知症相談会

認知症の人には
どう接したらいいの?

認知症に関する相談を、認知症看護認定看護師、医療ソーシャルワーカーがお受けします。ひとりで悩まず、ご相談ください。

日時：1月26日(木) 14:00~17:00

※事前予約制、30分程度/1件

場所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

申し込み：医療相談室(よろず相談地域支援室内)

電話：053-439-0006

受付時間：月~金 8:30~17:00

主催：聖隷三方原病院 浜松市認知症疾患医療センター

がん相談支援センターからのお知らせ

がん患者さん等のための就労に関する相談会

静岡産業保健総合支援センターから派遣された両立支援促進員と当院の相談員がご相談をお受けいたします。

予約制 日時：1月12日(木) 13:00~16:00

場所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

対象：患者さんとご家族

おしゃべり会「じゃがいも」

同じ病気を抱えている患者さんといっしょにお話してみませんか？おしゃべり会はみなさんで体験をわかちあい、支えあう会です。

日時：1月26日(木) 13:30~14:30 場所：Web開催

内容：Web会議ツールを使用して、Web上でお話をいたします。詳しくは病院HPをご覧ください。

参加費：無料(Web通信に伴う費用につきましては、ご利用者様負担)

申し込み：がん相談支援センター(053-439-9047)へお電話にてお申込みをお願いします。



↑最新情報はこちら

お問い合わせ：よろず相談地域支援室内
がん相談支援センター

電話：053-439-9047

季節のレシピ

栄養課通信 1月

~たら~

たらは、自身の魚で鍋物やムニエルなどのメニューやはんぺんの材料にも使われる冬が旬の魚です。

たらには、ビタミンB12とビタミンDが多く含まれます。ビタミンB12には貧血の予防・造血作用に効果があります。

ビタミンDには小腸でリンやカルシウムの吸収を促して、血中カルシウム濃度を正常に保つ働きがあり、筋肉や骨を強くするのに効果的です。また、ビタミンの働きを助けるミネラルも豊富に含まれています。

簡単!旬のレシピ

おすすめメニュー

「たらとブロッコリー の甘酢炒め」をご紹介します

《栄養価 1人当たり》

エネルギー	294 kcal
たんぱく質	18.5g
脂質	12.4g
食塩相当量	1.9g

2人分

生たら……200g 塩……少々 *合わせ調味料
(2切れ) こしょう……少々 砂糖、酢…各大さじ1杯
ブロッコリー…180g 片栗粉……適量 醤油……大さじ1杯
(1/2個) サラダ油…大さじ2 片栗粉……小さじ1杯
玉葱……1/4個 水……1/4カップ

作り方

- ① ブロッコリーは小さめの小房に切り、茎は皮をむいて1.5cm長さに切る。玉葱は2cm幅のくし形に切る。
生たらは一口大に切り、塩・こしょうをふり、5分おく。
- ② たらはペーパータオルなどで水気を拭き、片栗粉を薄くまぶす。
- ③ フライパンにサラダ油大さじ1を入れ、たらを上下返しながらかき、火が通ったら一旦、皿に取り出す。
- ④ たらが入っていたフライパンをさっと拭き、サラダ油大さじ1を入れ、中火でブロッコリーと玉葱をさっと炒める。
ふたをして弱火にし、3分程度蒸し焼きにしたら3のたらを入れ、合わせ調味料を入れてからめる。

★ポイント★

- ★生たらを選ぶときは、身が真っ白で透き通っていて、水分が出ていない物を選びましょう。
- ★ブロッコリーの茎は房と同じくビタミンCやβカロテンも多く含まれるので、皮を厚めにむいて調理するとおいしく食べられます。

栄養課 管理栄養士 藤野 弘子

前立腺がんのお話

～その特徴と治療について簡単に～

泌尿器科
すぎやま ももこ
医師 杉山 桃子

前立腺がんは高齢者に多いがんであり近年増加していますが、早期発見・早期治療により完治する可能性も高いがんです。しかし、初期には無症状なことも多く、進行した状態で見つかる場合もまれではありません。早期の段階で見つけるためには、前立腺がんについての確かな知識を持ち、定期的に検診を受けることが大切です。

最近、検診やドックでPSA（前立腺特異抗原）という前立腺の腫瘍マーカーを測定される機会があると思います。PSAが高いと言われた場合は、遠慮なく当科を受診してください。必要と判断されれば日帰りで前

立腺生検を行います。さらに、がんと診断された場合でも、適切な診断と診療ガイドラインに基づいた治療を行います。

前立腺がんの治療を大きく分けると手術療法、放射線療法、薬物療法があり、当院では、がんのステージに応じてこれらを単独で行ったり、組み合わせで行ったりします。特に、手術治療は、手術支援ロボットの「ダヴィンチ」を用いた前立腺全摘除術を2012年4月より開始し、現在まで積極的に行っています。放射線治療も放射線治療科の先生のご協力のもと先端機器を用いて行っており、ホルモン剤や抗がん剤も診療ガイドラインに基づいた最適な投与を行っています。

私たちはこれからも、前立腺がんに対して最新の技術を用いて高水準の医療を皆様に提供し、地域医療に貢献したいと考えています。これからも泌尿器科をどうぞよろしくお願い申し上げます。



今月の部門紹介

泌尿器科



患者さんに優しい手術治療を
安全に提供することを心がけています。

近年、社会の高齢化とともに泌尿器科疾患が増加し、泌尿器科は重要な診療領域となっています。当科では、前立腺がんに対するダヴィンチを用いたロボット支援前立腺全摘除術、腎・尿管がんに対する腹腔鏡手術、前立腺肥大症に対する経尿道的レーザー核出術等、患者さんの体に負担の少ない低侵襲手術を積極的に行っています。今後も、患者さんに優しい手術治療を安全に提供することを心がけて地域医療に貢献したいと考えています。



病院で働く人たち

フロントサービス



私たちは送迎レーンに入ってくるお車の誘導をしたり、患者さんが安全にお車に乗り降りできるようお手伝いをしています。外来や検査までのご案内やお付き添い、バスやタクシー・周辺施設に関するご質問にもお答えしています。



対応した方からの「ありがとう！」の言葉や笑顔が私たちの原動力です。これからも来院される方に寄り添った温かくきめ細やかな対応ができるよう、スタッフ一同努めてまいります。

看護外来のご案内

看護外来では、患者さんやご家族がその人らしい生活をスムーズに送れるよう、専門的な知識、技術を持った看護師が相談をお受けしています。

看護外来は予約制です。

- ・ ストーマ外来
- ・ がん看護外来
- ・ 皮膚・排泄ケア外来
- ・ 助産師外来
- ・ フットケア外来
- ・ 母乳外来



お問い合わせ先

よろず相談地域支援室（看護相談室）

TEL:053-436-1251（代）